

## 事業目的

過疎地域のコミュニティ維持・再興を図るため、共同売店を軸にした地域住民による将来ビジョン（地域デザイン）の策定や地域課題解決に向け取り組む持続的な体制構築等を支援する。

## 事業概要

○事業期間： 令和7年度～令和9年度

○R8予算額： 旅費500千円、補助金29,500千円

○交付対象事業の内容

(1)地域運営組織の将来ビジョン策定活動

(2)モデル実践体制構築活動

○1 団体あたりの補助上限額

1年目7,250千円、2年目7,500千円を上限として最長2年補助。事業期間で4団体への支援を想定。

○補助率

1年目 9/10、2年目 8/10

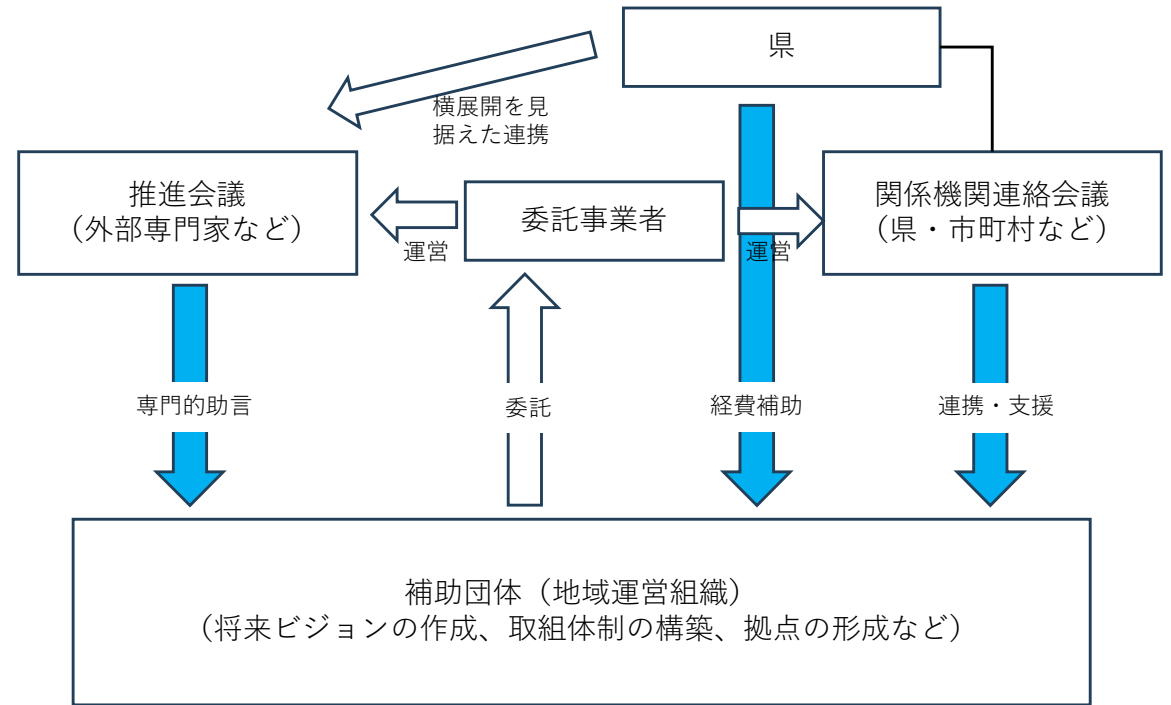
○補助団体が取り組む下記の活動について、活動経費を補助する。

- 地域住民の合意形成に基づく将来ビジョン（地域デザイン）の策定
- 地域住民と市町村の協力体制の構築
- 地域住民が主体となった取組体制の構築
- 地域住民のニーズに対応した具体的な提供サービス（活動内容）の検討
- 地域コミュニティの維持・発展を図る拠点の形成・整備



拠点整備等にかかる安定収入の確保、雇用の創出に繋げる（自走化を目指す）

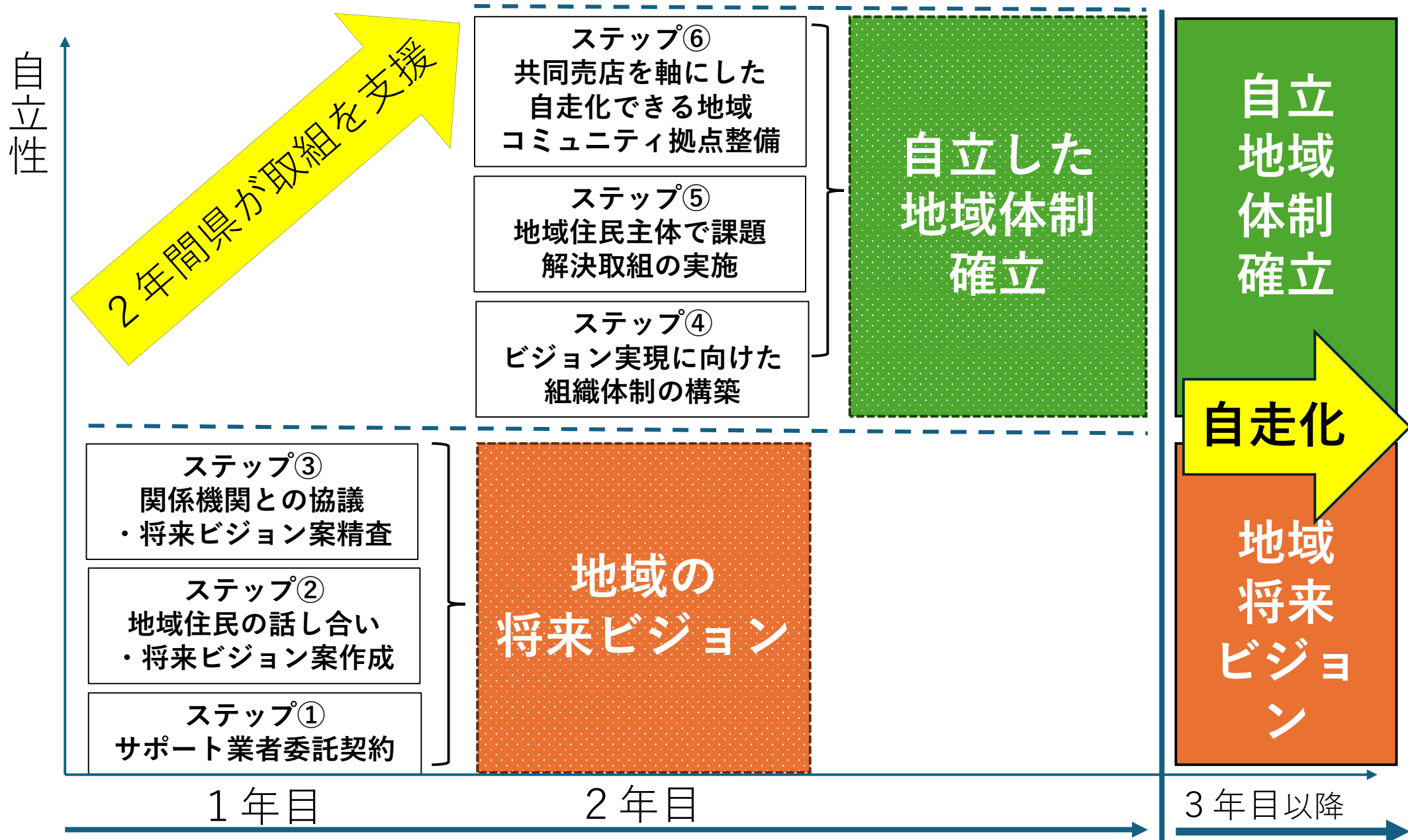
## イメージ図



### 【期待される効果】

生活利便性向上、雇用創出、地域の経済循環、交流人口の拡大、移住促進  
児童の見守り（子育て環境の改善）、高齢者の外出促進・見守り、行政コストの削減

# 過疎地域コミュニティ維持・再興支援事業の流れ（2年間）



# 【R8（1年目）】過疎地域コミュニティ維持・再興支援事業補助金

## 事業概要

過疎地域のコミュニティ維持・再興を図るため、地域住民による将来ビジョン（地域デザイン）の策定や地域課題解決に向け取り組む持続的な体制構築等を支援する。

## 補助対象者

- 補助事業を遂行する能力を有し、必要な組織体制を備えている団体
- 補助事業に係る経理などを適切に管理できる体制を有している団体

## 補助金額

○1団体あたり最大725万円（内訳下記参照）

### ①地域運営組織の将来ビジョン策定事業

・補助限度額：500万円

- ➡地域経営の方針合意形成と将来ビジョン策定、地域課題解決に向けた体制構築を支援するため、研修・調査費、専門的支援業務・専門家派遣委託費、官民連携連絡会議開催費などを補助

### ②モデル実践体制構築事業

・補助限度額：225万円

- ➡アルバイト人件費、DX化ツール導入費用、施設改装費等の経費の一部を補助

○補助率（1年目）

・補助対象経費の9/10以内

## 補助金交付等の流れ

青：事業者 緑：県



# 【R8（2年目）】過疎地域コミュニティ維持・再興支援事業補助金

## 事業概要

過疎地域のコミュニティ維持・再興を図るため、地域住民による将来ビジョン（地域デザイン）の策定や地域課題解決に向け取り組む持続的な体制構築等を支援する。

## 補助対象者

- 補助事業を遂行する能力を有し、必要な組織体制を備えている団体
- 補助事業に係る経理などを適切に管理できる体制を有している団体

## 補助金額

○1団体あたり最大750万円（内訳下記参照）

### ①地域運営組織の将来ビジョン策定事業

・補助限度額：250万円

- ➡地域経営の方針合意形成と将来ビジョン策定、地域課題解決に向けた体制構築を支援するため、研修・調査費、専門的支援業務・専門家派遣委託費、官民連携連絡会議開催費などを補助

### ②モデル実践体制構築事業

・補助限度額：500万円

- ➡アルバイト人件費、DX化ツール導入費用、施設改装費等の経費の一部を補助

○補助率（2年目）

・補助対象経費の8/10以内

## 補助金交付等の流れ

青：事業者 緑：県

### 交付申請

○交付申請書（様式第1号）を県に提出。  
※事前協議可

### 交付決定

○県は申請内容を審査し、対象事業が適正と判断した場合、補助金の交付を決定。

### 事業実施

○補助対象事業者は、交付決定の内容に従って事業を実施。（**年度2月末まで**）

### 実績報告

○事業が完了したら、実績報告書（様式第7号）を県に提出。

### 補助金交付

○県は、実績報告を審査し、適合と判断した場合、補助金の額を確定し、支払。